

# 謹賀新年

喜らめき銀河タイムス

新年、明けましておめでとうございます。

ご利用者様、ご家族様、並びに地域の皆様方のご理解とご協力をいただき、無事新しい年を迎えることができました。

職員一同心より御礼を申し上げます。

平成25年6月「きもべつ喜らめきの郷」、平成26年4月「るすつ銀河の杜」がそれぞれ開設し安定的な経営をして参りましたが、一昨年の秋ごろから特に介護職員の確保が困難な状況が続いております。求人広告等、考え得る手段は幅広く行っておりますが状況の好転はなかなか実現していない現状です。

前任の施設長による年始挨拶でも外国人材の受け入れについて触れていましたが、外国人材の受け入れに対する環境がめまぐるしく変化する中、この度、とりわけアジアの中でも親日国と言われているミャンマーからの技能実習生を受け入れる運びとなりました。技能実習制度はあくまでも技術移転等を目的にされており、このことが人材不足を補うものではありませんが、実習生の受け入れを一つの契機として、今よりも職員一人ひとりが自ら考え、行動し、失敗を恐れずに挑戦する姿勢に期待しています。

そして何よりご入居・ご利用されている方に対してこれまで以上にサービスの質を意識し、さらに個別ケアの視点でサービスの質の向上を目指し、明るく、楽しく、地域の方が集える、開かれた施設運営を目指して参ります。

本年も旧年中同様、皆様方の暖かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜

施設長 三好 誠

社会福祉法人溪仁会 経営理念

- 一. 安心・安全
- 二. 信頼・満足
- 三. 地域に貢献



昨年の春に札幌から人事異動で喜茂別・留寿都に来てはじめての冬を迎えています。北海道で生まれ育った私ですが、こちらの雪の多さと寒さにはびっくりしています。最近気づいたのですが、喜茂別の農環センター側から見る夜のきもべつ喜らめきの郷がすごくきれいです。ぜひ皆さんご覧になってください。

## るすつ手打ちそば愛好会による実演



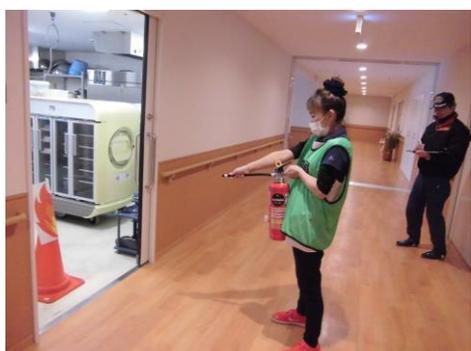
令和元年12月18日(水)るすつ銀河の杜にて「るすつ手打ちそば愛好会」(池田代表)による手打ちそばの実演が行われました。開設以来毎年この時期に実施され、今回でも回目となるこのイベントはすっかりお馴染みとなっております、ご入居者の方も楽しみされています。

今年も絶品の手打ちそばをたくさんいただき、良い年越しが出来そうです。

皆様ありがとうございました。来年もお待ちしております。

## 防災の意識を再確認

～きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜両施設で夜間検証訓練を実施～



一昨年の胆振東部地震による長時間の停電を想定した厳冬期の停電に対する備えとして「非常用ガストーブ」の訓練も行いました。災害が無いことが一番ですが、いつ起こるかわからない災害に対して今後も様々な対策を検討してまいります。